

1. 目的

1.1 この事業はつきの事項を目的とする。

- ・パークOの普及と一般への認知(PR)。
- ・オリエンティアのモチベーション向上。
- ・各府県協会の連携・交流。
- ・オリエンテーリングを楽しむ機会の提供。

2. 名称

2.1 この事業の名称を「パークOツアーアin関西」とする。

2.2 優勝者を「パークO in関西選手権者」として表彰する。

3. 主催

3.1 この事業の主催は、JOA近畿ブロック所属の滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県オリエンテーリング協会(以下、府県協会という)、JOA近畿ブロックおよび関西学生オリエンテーリング連盟(以下、関西学連という)とする。

3.2 JOA近畿ブロック会議において、事業の調整を行う。

3.3 この事業の事務局を、和歌山県協会に置く。

4. 運営方法

4.1 府県協会は毎年それぞれ1回のパークO大会を開催する。これらの大会をもって当該年度のツアーアとする。関西学連は、対象となるパークO大会を開催することができる。

4.2 大会の運営は、府県協会および関西学連に一任する。

4.3 大会は府県協会および関西学連の主催とするが、当面、所管するクラブ等が実施する大会を指定してもよい。

5. 参加資格

5.1 健康なオリエンティアであれば、性別、所属を問わない。

6. 競技形式

6.1 日本オリエンテーリング競技規則に準拠する。ミドルディスタンス競技またはスプリント競技とする。また、ワンマンリレー形式も可とする。

7. 地図

7.1 原則として最新の地図図式規程(ISSprOMまたはISOM)を適用する。

7.2 当面は、既存マップを使用してもよい。

8. クラスおよびポイント

選手権対象クラスは、MA(無制限)、WA(女子、年齢無制限)、M35(男子35歳以上)、W35(女子35歳以上)、M50(男子50歳以上)、W50(女子50歳以上)、M65(男子65歳以上)、W65(女子65歳以上)、M75(男子75歳以上)、W75(女子75歳以上)、M85(男子85歳以上)、W85(女子85歳以上)、M20(男子20歳以下)、W20(女子20歳以下)、M15(男子中学生以下)、W15(女子中学生以下)とする。これ以外のクラスを設けてもよいが、選手権の対象外とする。

8.1 ポイントは、

MA:1位15pt、2位14pt、……15位1pt

MA以外:1位10pt、2位9pt、……10位1ptとするが、エントリー数が10未満(MAは15未満)4以上の場合は、エントリー数を1位の得点とし、以下1点ごと減点する。エントリー数が3以下の場合は、1位3点2位2点3位1点とする。3レース(1または2レースでも可)のポイントの合計で順位を決める。ただし、クラスは同一クラスのポイントのみを対象とする。

また、年間開催大会数が2大会以下になる場合は、翌年度の大会を合わせた集計とする。

○ 予選、決勝のあるクラスのポイントは以下の通りとする。

予選で仮の順位をつけるが予選通過者は決勝で順位を決定する。なお決勝で失格の際は決勝の最下位としてのポイントを与える。予選失格者は、B決勝などに出走できるが参考記録とし、ポイントは与えない。

例)WA決勝5人の時

決勝の順位で1位10pt、2位9pt、……(決勝の失格者は5位相当の6pt)予選敗退者は、B決勝1位5pt、2位4pt、……(B決勝を実施しない場合、予選の順位6位5pt、7位4pt……。)

9. 表彰

- 9.1 年度最終戦において、選手権者の表彰を行う。選手権者は次年度ツアードに招待される。
- 9.2 同点の際は、①優勝回数、②2位回数、③3位回数の順で多いものを優勝とする。以上で同順位の場合は、同順位のもの全員を優勝とする。
- 9.3 各大会での表彰は、主催者または主管者に任せること。

10. 参加費

- 10.1 主催者は、独自に参加費を設定することができる。

11. その他

- 11.1 各大会ではイベントアドバイザ(以下EA)を任命する。
- 11.2 年間大会の予定は前年度末までに決定する。
- 11.3 各大会に関わる経費は各府県協会および関西学連において処理する。
- 11.4 大会主催者は傷害保険をかける。
- 11.5 コントロールカードとパンチ器具は、針式パンチまたは電子式パンチのいずれを使用してもよい。
- 11.6 JOA公認大会にするときは、JOAの各規程に従う。
- 11.7 平成15年度(2003年度)より実施する。
 - 1) 平成16年(2004年)4月改定(年間一括参加費変更、WV追加、申込締切、ポイント、表彰)
 - 2) 平成18年(2006年)4月改定(申し合わせ事項追加・変更など)
 - 3) 平成19年(2007年)4月改定(申し合わせ事項追加・変更など)
 - 4) 平成20年(2008年)4月改定(EA任命、申し合わせ事項変更など)
 - 5) 平成22年(2010年)4月改定(クラス、参加費、事務局変更)
 - 6) 平成23年(2011年)4月改定(主催者に近畿ブロックを追加、表彰変更)
 - 7) 平成24年(2012年)4月改訂(参加費改訂)
 - 8) 平成25年(2013年)4月改訂(M15、W15追加)
 - 9) 平成26(2014)年1月改定(6.1競技形式にワンマンリレー追加)
 - 10) 平成27(2015)年8月改定(主催者に関西学連追加、M75、W65追加、参加費改訂)、平成28年度から適用
 - 11) 平成29(2017)年1月改定(8.1エントリー数少数の場合のポイント改定)
 - 12) 平成30(2018)年1月改定(W75追加、8.1予選失格の場合の扱いを明記)
 - 13) 平成31(2019)年1月改定(M20、W20追加、申し合わせ事項追加)
 - 14) 令和元(2019)年8月改定(ISSprOM、M20、W20の年齢変更、カテゴリーB場合の年齢制限)
 - 15) 令和3年(2021)年1月 申し合わせ事項14変更、「電子パンチ代含まない」に
 - 16) 令和3年(2021)年8月改定(M85、W85追加、1レースのみのポイントも有効)
 - 17) 令和4年(2022)年1月改定(2レース以下の開催の場合、翌年と合わせて集計)
 - 18) 令和5年(2023)年1月改定(参加費、申し合わせ事項28代走不可確認)
 - 19) 令和6年(2024)年1月改定(地図図式、参加費は主催者設定、年間一括申込廃止)
 - 20) 令和6年(2024)年8月改定(エントリー3人以下のポイント変更)

申し合わせ事項、実施要領の内容改訂記録

1. パークOツアへの負担金は各大会4000円とする。(2006年変更)(2008年度再度変更。項目9)
2. 年間申し込み者の各大会分配金は1200円/人・大会とする。学生割引は900円とする。(2016年度変更)
3. EA費用は大会主管者が支払う。(2007年度負担金変更に合わせて変更。2007年度)
4. 大会のWEBサイトを次のとおりとする。
<http://www.orienteering.com/~kansaipark/> (2015年度変更)。
5. MA(無制限)、WA(女子、年齢無制限)、M35(男子35歳以上)、W35(女子35歳以上)、M50(男子50歳以上)、W50(女子50歳以上)、M65(男子65歳以上)(2006年度変更,2010年度再変更)
6. 当日申込者はポイント(選手権)対象としない。(2011年変更)
7. JOA公認大会とする場合には、以下のように適用する(2007年度)
 - 公認大会(カテゴリーS)の申請手続き等は、JOA「公認大会開催に関する規程」に従って主催者が行う。その他JOA各種規定に従い運営する。(ガイドラインのクラス分けに従うのが望ましい)
また、カテゴリーBにする場合は、MA・WAについて、エリート参加資格の関係で19歳以上とする。(2020年度)
 - 事前申込者のみを対象とし、競技者登録(一時登録を含む)を必要とする。すなわち、当日申込者の記録は認定の対象とならない。
 - EAはJOAコントローラ(准コントローラを含む)から指名する。
8. EAはJOA近畿ブロックからの派遣をやめ、各大会主催者／主管者が事務局と調整の上、任命する。ただし、JOA公認大会の場合にはJOAが任命する。EA依頼および年間表彰についての事務局協力は継続する。(2008年度)
9. EA費用(交通費実費相当分)は主催者／主管者が負担する。従って、府県協会からのパークOツア負担金は当分不要とする。(2008年度)
10. 10.2 年間5戦のみの場合を但し書きで追記。(2008年度)
11. クラス変更、学生割引、事務局変更(2010年度)
12. 当日申込者はポイントの対象としないことに変更。(2011年度)
13. 大会名について、原則として「パークOツア-in関西20??(府県名)大会」と表記。第?戦は表記しなくてもよい。
14. 電子パンチシステム(ユニット等及びカード)のレンタル料は、参加費に含まれない。(2021年度変更)
15. 選手権対象クラスに、M15(男子中学生以下)、W15(女子中学生以下)を追加する。(2013年度)
16. 競技形式に、ワンマンリレー形式を追加(2014年度)
17. 主催者に関西学連を追加。大会開催については年度ごとに任意に決定する。(2016年度)
18. 選手権対象クラスに、M75(男子75歳以上)、W65(女子65歳以上)を追加する。(2016年度)
19. 参加費改訂、年間申し込みの高校生以下の規定を削除(2016年度)
20. 参加費には、JOAへの寄付金等は含まない。(2016年度)
21. 参加者少数の場合のポイントを改正。エントリー数について、年間申込及び招待者の欠席確定者は含めない。(2017年度)
22. 選手権対象クラスに、W75(女子75歳以上)を追加する。(2018年度)
23. 選手権対象クラスに、M20(男子16-20歳)、W20(女子16-20歳)を追加する。(2019年度)
24. J-o-Y利用の場合、年間申し込み・無料招待者については、主催者で対応する。(2019年度)
25. 選手権対象クラスに、M85(男子85歳以上)W85(女子85歳以上)を追加する。(2021年度)
26. 年間1レースのみのポイント獲得でも、年間順位の対象とする。(2021年度)
27. 年間2大会以下の開催の場合、翌年度と合わせて集計(2021年度)
28. 参加費改定、代走不可を確認2023/1/14(2023年度)
29. 地図図式に関する表現改訂、参加費は主催者が設定、年間一括申込を廃止 2024.1.21(2024年度)
30. エントリー数3以下の場合のポイント、1位は最低3点、2024.8.11(2025年度から適用)
31. 2025・2026年度については、WMG協賛金を参加費に上乗せする金額は1口200円、最低1口以上とする。2024.8.11
32. WMG協賛金を上乗せする年度を、2025~2027年度とする。金額については2026年度以降再検討する。2025.2.16
33. ラップセンターに成績をMulkaからアップロードする場合は、オプションの「DNSも出力する」にチェックを入れる。2025.2.16
34. WMG協賛金を上乗せについては、18歳以下は免除する。(年齢はいわゆるOL年齢、年度内に達する年齢とする。)2025.8.11